

施設能力を最大限活用して印旛沼周辺の洪水被害を軽減します



▲大和田機場



◀ 機場内部

ポンプ6台で
毎秒120トンの
排水が可能

まずは、沼から利根川へ！

印旛機場

- ① 降雨により、印旛沼の水位が上昇した場合、まずは、酒直水門を開けて長門川→印旛水門を通じて利根川に排水します。
- ② また、台風などで大雨となり印旛沼からの排水を増やす場合や利根川が洪水で長門川に逆流する場合、長門川が一定水位以上とならないように、印旛水門を閉めたあと、印旛機場のポンプを運転して長門川の流水を利根川へ排水します。



▲ 印旛機場

ポンプ6台で
毎秒92トンの
排水が可能



機場内部▶

沼から東京湾へ！最後の砦

大和田機場

- ③ 印旛機場を運転して排水しても、印旛沼の水位がさらに上昇するおそれがある場合、大和田機場のポンプを運転し、花見川を通じて東京湾へ排水します。



水を大切に
しようね！

みずしげんきこう
独立行政法人 水資源機構 千葉用水総合管理所

住所：千葉県八千代市村上3139 TEL：047-483-0722

千葉県の水がめ印旛沼を守り、洪水被害から地域を守ります

千葉用水

